

AIを用いた手術支援モデルの構築

本学で実施しております以下の研究についてお知らせいたします。

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出ください。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としますので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

研究課題名	AIを用いた手術支援モデルの構築
倫理審査 受付番号	第3843号
研究期間	2021年 8月学長許可日～2026年12月31日
研究対象情報 の取得期間	下記の期間に上部消化管外科を受診され、内視鏡手術を受けられる方 2018年11月30日～2021年 8月 5日
研究に用いる 試料・情報	カルテ情報（疾患名と手術方法）、手術時の画像データ
研究概要	<p>（研究目的、意義）</p> <p>本研究の目的は、内視鏡手術において、熟練者のノウハウや知識をAIに学習させ、熟練の外科医と同等の認識能力を持ったAIモデルを作成することです。さらにAIモデルを組み込んだ手術支援AIシステムが開発できれば、将来の患者さん皆が、安全で正確な手術を受けられることにつながります。</p>

(研究の方法)

兵庫医科大学と大阪国際がんセンターで行った手術動画、手術情報（疾患名と手術方法）、熟練外科医の手術ノウハウをアナウト株式会社に提供し、アナウト株式会社がAI学習と画像認識アルゴリズムの作成を行います。これらを元に構築されたAIモデルの精度検証を行い、臨床現場への応用を目指します。

(研究組織)

兵庫医科大学（代表機関）、大阪国際がんセンター、アナウト株式会社

(外部への試料・情報の提供)

アナウト株式会社に提供する手術画像データや手術情報には、個人が特定される情報は含まれていません。また共同研究に参加する特定の関係者以外はアクセスできない形で厳重なセキュリティのもと記録媒体、電子的配信によって提供します。

(個人情報の取り扱い)

収集した手術画像データや手術情報は、氏名や顔といった個人が識別可能な情報は含まれておりません（匿名化といいます）。匿名化されたデータを用いて、画像解析を行います。国が定めた「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」に則って、個人情報を厳重に保護し、研究結果の発表に際しても、個人が特定されない形で行います。

**本研究に関する
連絡先**

兵庫医科大学病院 上部消化管外科
主任教授 篠原 尚（研究責任者）

TEL | （平日 9:00~17:00）0798-45-6767（医局）
（上記時間以外）0798-45-6111